

# 地方創生総合戦略 通信

第24号（平成28年2月26日 配信）

## 第5回 富良野市総合戦略有識者会議 & まちづくり講演会《第二弾》開催

2月23日（火）、第5回目の富良野市総合戦略有識者会議を開催した。

今回の会議では、“富良野市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略（案）について”の協議を行い、委員から概ねの了承を得ましたので、今後、文言修正等を行い、国へ提出することとなる。

### 【人口ビジョンのポイント】

平成72年（2060年）の人口を **15,000人**と設定

※国立社会保障・人口問題研究所の推計値より、約2,400人の増

※自然増として合計特殊出生率が1.8まで回復し、社会増として施策を講じた場合

### 【総合戦略のポイント】

基本戦略	個別戦略	5年後の数値目標
「ひと」をつなぐ 富良野戦略	①結婚したいと思う人々の希望をかなえる。	合計特殊出生率 1.44人 → 1.8人
	②妊娠・出産・子育てを地域社会全体で支援する。	
	③地域資源を活用した環境教育と郷土愛を育むキャリア教育、人材育成を推進する。	
「しごと」をつくる 富良野戦略	④農業担い手育成センターを中心とした担い手の育成・確保を図る。	観光経済効果に対応する 就業者数 3,400人 → 3,600人
	⑤雇用を生み出す起業化、中小企業への支援強化を図る。	
	⑥ふるの版DMOの創設による観光振興を図る。	
「まち」を育てる 富良野戦略	⑦コンパクトシティに向けた中心市街地の活性化を図る。	まちなか居住人口 1,093人 → 1,200人
	⑧空き家の利活用による住み替えと富良野への移住促進を図る。	
	⑨循環型・低炭素による環境にやさしい社会の形成を図る。	

### “まちづくり講演会《第二弾》”

2月17日（水）、島根県中山間地域研究センターの藤山浩氏より、『田園回帰の時代～富良野に人と仕事を取り戻す』と題し、講演が行われ、市民・市議会議員・市職員・沿線町村職員など82名が参加しました。

講演では、毎年人口の1%を取り戻せば地域は安定的に持続でき、所得の1%を地域内循環に取り戻すことで地域経済が強化される、と島根県での取組事例をもとに説明をいただきました。

